

第2次農業振興計画 後期見直しについて

1 西東京市第2次基本構想（平成26年度～平成35年度）

<6つのまちづくりの方向>

(1) みんなでつくるまちづくり

⇒人と人、人と地域のつながり。地域や協働の視点を重視しつつ、持続可能・自立的な自治体経営。

(2) 創造性の育つまちづくり

⇒市民一人ひとりが輝き、心豊かに暮らすことができるまち（教育・文化芸術・スポーツ）。

(3) 笑顔で暮らすまちづくり

⇒安心して、いきいきと健康に暮らす。保健・福祉・医療の一体的なサービス提供。

(4) 環境にやさしいまちづくり

⇒環境負荷の少ない循環型社会のしくみを整えて、良好な環境を保全。

(5) 安全で快適に暮らすまちづくり

⇒市民や地域が参加する防災・防犯対策を充実させて、市民が安全に暮らせる都市基盤を整備。

(6) 活力と魅力あるまちづくり

⇒農業・商業・工業の連携や事業者間の連携を充実させて、新たな産業の育成やにぎわいと活気の創出。

2 西東京市まち・ひと・しごと 創生総合戦略（平成27年度～平成31年度）

<戦略の基軸>

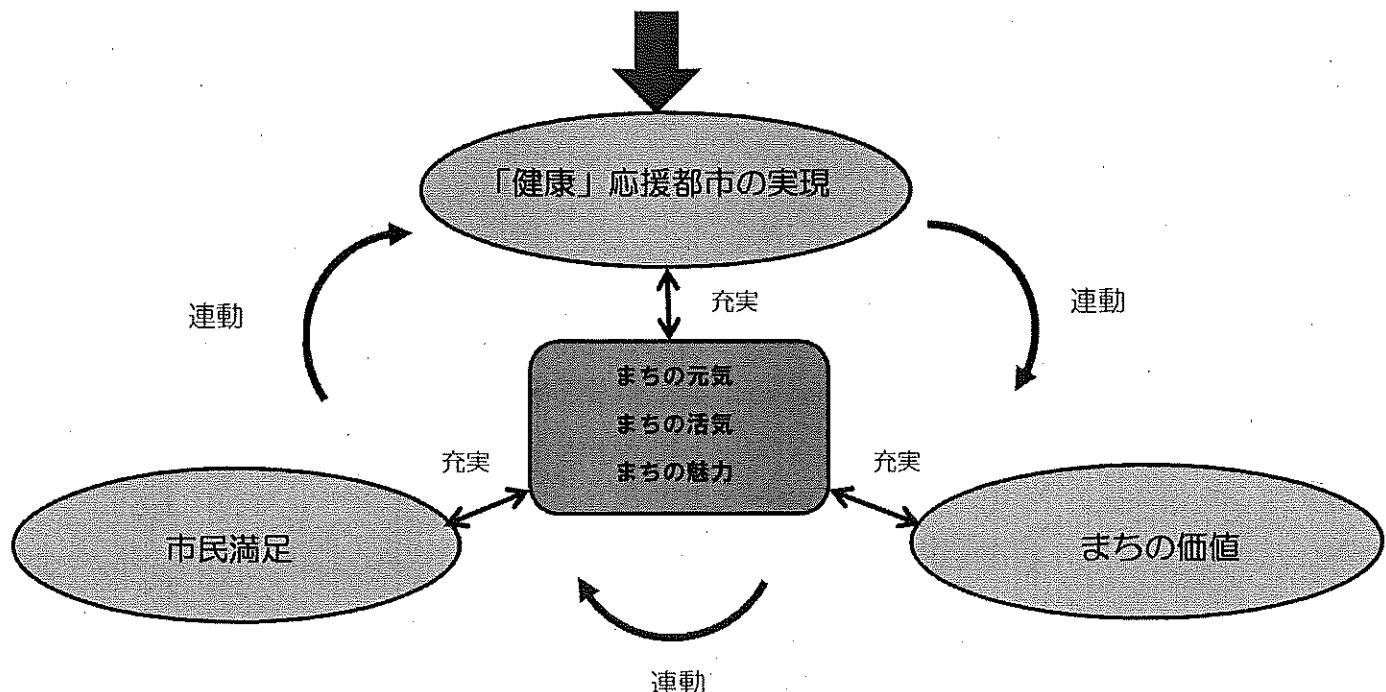
「健康」応援都市の実現

『住み続けたいまち』『住みたいまち』としての価値を高める。

(1) まち ⇒ 都市環境・居住環境、アクセス・利便性、バリアフリー

(2) ひと ⇒ 保健医療・予防活動、地域福祉・コミュニティ、教育・文化・芸術・スポーツ、ライフスタイル

(3) しごと ⇒ 地域経済、労働・雇用環境、ワークライフ・バランス



3 西東京市第2次農業振興計画（現行）

<将来像>

食の安心 みんなの健康 生活にうるおい
～住み続けたい農のあるまち・西東京市～

<基本方針>

- (1) 食と暮らしを支える多様な農業を展開します。
- (2) 多様な担い手が、生きがいややりがいを感じる農業経営をつくります。
- (3) 都市の貴重な農地を保全するとともに、農地の多面的機能を発揮することで、市民生活に安らぎや潤いを与えます。
- (4) 市民、地域及び行政が一体となり、西東京市の農業を支える取組みを推進し、都市と農業が共生するまちをつくります。

4 見直しのポイント

- (1) 第2次農業振興計画の中間年度にあたり、国の都市農業振興施策や市の総合計画見直しと連動した各事業の点検・評価を行い、必要に応じ、新たな事業を選定する。
- (2) 近年の農業を取り巻く状況の変化、改正された法令、計画等を分析し、2022年に向けた準備、提言等を盛り込む。
- (3) 西東京市の特性に合わせた計画を策定することとし、市の方針、総合的な施策や財政状況などに十分配慮する。

5 スケジュール案

2018年(平成30年)											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
委員会	★1		★2				★3	★4			
調査・検証作業											
素案											
修正版											
最終案											
											◆バブコメ
2019年											
	1月	2月	3月								
委員会	★5										
最終版											
◆市長報告											
◆報告書印刷											

6 農業者意向調査

(1) 調査書発送日

平成 29 年 9 月 7 日

(2) 発送数

269 件

(3) 回答数

150 件

7 市政モニタ一調査

(1) 調査書発送日

平成 30 年 1 月 16 日

(2) 対象者数

200 件

西東京市の農業振興施策の概要及び課題

資料 6

